



宮崎県畜産協会 presents

モーモーふれあい体験会～2021～

開催レポート

12月11日(土)に、畜産の知識や関心を深め、県産食肉の消費拡大を目的とした肉用牛食育体験を、一般公募した小学生とその保護者を対象に、宮崎県立高鍋農業高校で開催しましたのでご紹介します。

宮崎県の基幹産業である農業の中で、畜産による産出額は65%を占めています。その重要な畜産業の未来を担う高校生と地域で活躍する女性畜産農家とのコラボ開催です。

「地産地消」は、SDGsの達成に大きく貢献できる取り組みであり、関連性のある目標は17個中12個もあります。
また、「食育の推進」はSDGsアクションプランにも挙げられる重点事項です。

体験1 牛さんはなし



説明してくれた女性農家さんたち

体験3 いただきます



大切な命を
いただきます

大人1人前を
小学1年生も
完食!

【エピソード】
いつも給食もないなかで食べられない息子が牛丼を完食したのは奇跡です!



参加者の声

子ども

- いろいろなことができて楽しかった。高鍋農業高校に入ると決めました。(小学生)
- 絵を描いたり、牛に触れたりできて楽しかったです(小3)
- エサやりしたら勢いよく食べに来てびっくりしました。牛もモリモリ食べて元気に育つてほしいです。(小3)
- 知らないかった牛の品種がたくさん分かってうれしかった(小学生)

保護者

- ふれあい体験や牛の勉強、現役の農業高校生の体験談など盛りだくさんで楽しかったです。
- 畜産について親も子も学べる機会になりました。高鍋農業高校の皆さんのが優しく親切に案内・説明してくださってとても気持ちが良かったです。これから本県の農業を担っていく皆さん、応援しています。

宮崎県産のお肉を食べて 宮崎の畜産農家を応援しよう!



地方競馬の収益金は、畜産振興
及び地方財政の改善に活用さ
れています



掲載 (公社)宮崎県畜産協会
宮崎市広島1-13-10
0985-41-9302

